

令和 6 年度

事 業 報 告

自：令和 6 年 4 月 1 日

至：令和 7 年 3 月 31 日

社会福祉法人 法延会

理事長 古屋野 順友

はじめに

円安ドル高の影響で、インバウンド需要が拡大した経済効果は加速した一方、食料や燃料をはじめとする著しい物価高騰は、家計を直撃した。

施設に於いては、物価高に追いつく補助金が児童には付いたが、高齢者事業では追いつかず、経営を圧迫する年となった。

米不足や各地の多発する自然災害も追い打ちを掛け経済は厳しい状況であった。給与が上がった業種が多い中、高齢者部門は、介護報酬や措置費の改定が遅れている為引き上げが困難な状況にあった。

又、ロシアによるウクライナ侵攻、パレスチナ・ガザ紛争が依然続き、世界情勢は多大な影響を受けている。

コロナウィルスは5類に移行し、世の中は徐々にコロナ禍以前の状況に戻ってきたが、感染リスクやクラスターの危険性は無くなっておらず対策と対応に考慮しつつ、日常生活や外出、行事などの機会を増やして以前のような安心して豊かな日々を行えるように努めた。

職員確保に課題があるが、優秀な人材を確保するため、学校訪問、ネットサービスの活用、実習の受け入れ等、積極的に働きかけ、魅力的で働き易い職場をアピールした。

今後の事業展開では、軽井沢学園の地域小規模施設及び児童家庭支援センターを小諸に開設する方向で、準備に着手した。

【高齢者部門】

強化目標

1. ご利用者、職員間、部署間のコミュニケーションを大切にし、互いに思いやりがあり、明るく、楽しくモチベーションを高める職場を実現する。
1. 個々の人格や思考を尊重し、身体状況や希望に応じて、明るく、楽しく、心豊かな日常生活を過ごしていただけるようサービス援助、支援をしていく。
1. 新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染予防を徹底し、ご利用者、職員の健康を守る。

1. 旧軽井沢地区は、グループホームと宅老所ふらりとみかさが連携し、地域福祉一拠点として、地域住民との良好な関係を築く。
1. 地域交流に積極的に関わり、地域の皆さまと良好な関係を築き、地域社会に必要とされる組織であり、場所であるべく、活発に地域活動に参加し、地域の皆さまに訪れていただく機会を設け、更にご利用者の社会参加に結び付けて、交流の場を提供する。
1. 職員は互いに協力して、活き活きと働ける職場環境をつくる。
* 部署毎に、お互いに、気持ち良く休暇を取ることが出来る体制を構築する。

【静山荘】

1. 行事・活動について、感染症対策を徹底しつつ、旧来より継続していることについては、工夫を重ね、より一層充実したものにしていく一方で、更にご利用者のニーズを的確に捉えて新たな活動を創造し、その都度見直し（クラブ活動の充実）。
毎月の誕生者の外食・エコー御代田の図書館利用・個別のお花見・イルミネーションツアー・町民音楽祭
2. 個室に引きこもり、孤独感を抱かないよう他のご利用者とのコミュニケーションが容易であるように考慮していたが、コロナウィルス感染クラスターの影響により居室で生活せざるを得ない期間があった。
3. 職員同士、ご利用者同士、職員とご利用者、地域の方々やご家族、ボランティア、関係機関、事業所間で良好な関係を築く。
職員の懇親会・夏まつりの招待（知育園）・サマーボランティア・楽器演奏慰問・ジャズダンス・和太鼓・アイサック（インターナショナルスクール学生との交流）・保育園児の訪問
4. リハビリテーションなど、体力や健康増進のためのプログラムを強化する。
ラジオ体操スタンプ景品交換・ジャズ体操・食前パタカラ体操（誤嚥防止対策）
5. 館内や敷地内の整備

- ・空間の有効利用（倉庫・物品等の整理）
 - ・花を栽培し、ガーデニングを楽しみ、又、館内に花を飾って楽しむ。
6. 業務の内容、手順、連携について工夫を重ね、勤務体制をより一層充実したものにしていける。
7. 行事や活動に工夫を重ね、更にご利用者の意見を尊重して、ニーズを的確に捉えて、新たな活動を創造し、その都度見直してより一層充実させる。

【ホームヘルプサービス】

- ・地域のご利用者に対するサービスは、感染予防対策を徹底し、慎重に行う。
- ・業務の内容や手順の見直し
- ・ご利用者やご家族とのコミュニケーションを大切にし、丁寧な対応を心掛け心に寄り添う支援を心掛ける

【ケアサポート静山荘】留意した点

- ・地域に向けた業務を充実させ地域の方々の信頼を得る。
- ・情報提供や専門知識向上を目的とした専門的な研修を行う。
- ・ご利用者や家族とのコミュニケーションを大切にし、丁寧な対応を心掛け心に寄り添う支援を心掛ける
- ・関係機関と連携し、良好な関係を築く。

【ショートステイ】

- ・感染症予防防止対策をマニュアルに従い、健康チェック、利用者、ご家族の行動履歴を鑑みて受け入れをしたが、利用中の感染症発症があった。
- ・ご利用者や家族とのコミュニケーションを大切にし、丁寧な対応を心掛け心に寄り添う支援を心掛けた。
- ・関係機関と連携し、良好な関係を築くことに努めた。

【研修】

- ・外部研修
新たな情報収集や更なるサービスの質の向上、職員が専門職としての知識や意識を向上させるため、研修の場に積極的に参加し、内部研修で全職員が周知するように実践出来た。
 - ・内部研修 年間スケジュールをもとに、月例職員会の際に行った。
- *感染の拡大状況に応じて、会議の形態を考慮する。

新たな情報収集や更なるサービスの質の向上、職員が専門職としての知識や意識を向上させるため、研修の場に積極的に参加し、内部研修で全職員が周知するようにした。

*ユニ・チャーム 介護技術研修

*委員会 事故防止・虐待防止・身体拘束廃止・災害対策・感染対策・褥瘡対策・生産性向上・排泄 別紙参照

【苦情対応】職員の対応・配食（ごはんが柔らかい等）

【公用車】 静山荘 新車購入 2台 ミライース・Nワゴン（軽自動車）
電気温水器

・ 静山荘跡地利用について

公用車、職員関係者の駐車場

引き続き、貸駐車場として契約（収益事業）

静山荘 令和6年度 委員会

事故防止委員会…（定期的：7月・1月）

- ・マニュアル、事故（ヒヤリハット）報告書等の整備
- ・事故（ヒヤリハット）報告書等の分析及び改善策の検討
- ・改善策の周知設定
- ・事故防止研修の実施（年2回以上＋新規採用時）

【担当者：寺尾・荻原】

虐待防止委員会…（定期的：9月・3月）

- ・虐待防止委員会その他事業所内の組織に関すること
- ・虐待防止のための指針の整備に関すること
- ・虐待防止に関する研修の計画と実施（年2回以上＋新規採用時）
- ・虐待などについて、職員が相談、報告できる体制整備に関すること
- ・職員が虐待などを把握した場合に、市町村への通報が迅速かつ適切に行われるための方法に関すること
- ・虐待などが発生した場合、その発生原因等の分析から得られる再発の確実な防止策に関すること
- ・再発の防止策を講じた際に、その評価に関すること

【担当者：小澤 千葉】

身体拘束廃止委員会…（3か月に1回以上：5月・8月・11月・2月）

- ・施設内での身体拘束の廃止に向けての現状把握及び改善についての検討
- ・身体拘束を実施せざるを得ない場合の検討及び手続き
- ・身体拘束を実施した場合の解除の検討
- ・身体拘束廃止に関する職員全体への啓発
- ・身体拘束廃止に関する研修の計画と実施（年2回以上＋新規採用時）

【担当者：青木 小川 堀岡】

災害対策委員会…（定期的：10月・3月）

- ・委員会その他事業所内の組織に関すること
- ・災害対策指針の整備に関すること
- ・防災研修（年2回以上＋新規採用時）と訓練（年2回以上）の実施
- ・自然災害時業務継続計画（BCP）の整備（年1回）とBCPに沿ったシミュレーション（年2回）の実施

【担当者：市村】

感染対策委員会…（3か月に1回以上：6月・9月・12月・3月）

- ・感染症予防対策及び発生時の対応の立案
- ・各指針、各マニュアル等の作成（各感染症の予防マニュアル、各感染症対応マニュアル、清掃マニュアル、食中毒予防マニュアル等）
- ・発生時における施設内連絡体制及び行政機関、各関係機関への連絡体制の整備
- ・利用者及び職員の健康状態の把握と対応策
- ・委託業者（清掃等）への感染症及び食中毒まん延防止のための指針の周知徹底
- ・感染対策研修（年2回以上＋新規採用時）の実施
- ・各部署での感染対策実施状況の把握と評価
- ・感染症発生時業務継続計画（BCP）の整備（年1回）とBCPに沿ったシミュレーション（年2回）の実施

【担当者：檀原・大森】

褥瘡対策委員会…（定期的：8月・2月）

- ・施設内における褥瘡及び合併する感染症の予防体制の確立に関すること
- ・褥瘡予防に関する情報の収集に関すること
- ・施設内で報告のあった褥瘡事例の対応策に関すること
- ・褥瘡予防のためのマニュアル類の整備に関すること
- ・褥瘡予防研修の実施（年1回以上＋新規採用時）
- ・その他、当施設内の褥瘡の発生予防のために必要な事項に関すること

【担当者：塩川・佐野】

生産性向上委員会…（定期的：3か月に1回）

【担当者：青木・寺尾】

排泄委員会…（年2回）

- ・排便コントロールが必要なご利用者の排泄状況を確認し、排便コントロールを行う。
- ・排泄に対する意識改革…排泄に関わる知識を身につける。体のメカニズム、排泄異常のリスク、排便を促すためには何が必要かなど委員会内で学習会を行い、全体に発信していく。
- ・おむつの当て方研修の実施…実技を主とした研修を行い、排泄介助の意義と根拠に基づいた技術と正しいオムツの当て方を周知する。またメーカーから排泄用品、排泄に関わる勉強会も予定していく。
- ・個々人の体格や排泄の量や性状に応じた排泄用品の選定、その方に合った排泄スタイルの検討。

【担当者：佐野・千葉】

令和6年度 【新任・現任】研修実施報告

月	研修項目	開催場所	開催日	参加人数
4月	事業計画 法人理念 職業倫理・法令遵守	静山荘	4月8日	35名
5月	虐待防止① 接遇	静山荘	5月1日	35名
6月	避難訓練①(6月5日 10:30～) 防災研修 業務継続計画① 業務継続計画訓練(災害)①	静山荘	6月5日	35名
7月	感染症及び食中毒の発生予防及びまん延防止① 業務継続計画訓練(感染症)①	静山荘	7月3日	35名
8月	事故防止① 身体拘束廃止①	静山荘	8月2日	35名
9月	認知症ケア	静山荘	9月4日	35名
10月	避難訓練②(10月2日 10:30～) 防災研修 業務継続計画② 業務継続訓練(災害)②	静山荘	10月2日	35名
11月	感染症及び食中毒の発生予防及びまん延防止②	静山荘	11月1日	35名
12月	看取り介護 褥瘡予防	静山荘	12月4日	35名
1月	虐待防止② 身体拘束廃止②	静山荘	1月8日	35名
2月	事故防止② 業務継続計画訓練(感染症)②	静山荘	2月5日	35名
3月	苦情対応 ハラスメント	静山荘	3月5日	35名

【社会福祉法人法延会】

令和6年 4.4 図書館外出支援 8 コピー機入替 10 ユニ・チャーム研修 11 消防設備点検 15 外出支援 お花見 (佐久) 16 〃 (小諸) 17 〃 (佐久) 18 ISAK訪問 ・音楽クラブ(楽器) 19 ハンドマッサージ ・外出支援 お花見 (雪窓公園) 24 ジャズ体操 25 4月誕生者食事会 ・図書館外出支援 ・ミライース納車 26 書道クラブ 27 外出支援 お花見 (軽井沢) 30 音楽クラブ(歌) 5.1 ISAK訪問 10 外出支援 (小諸・佐久) 12 映画鑑賞 13 音楽クラブ(歌) 15 ISAK訪問 16 音楽クラブ(楽器) ・図書館外出支援 17 5月誕生者食事会 20 園芸クラブ 21 旧軽カフェ 26 映画鑑賞 28 しまむら訪問販売 29 ジャズ体操 30 ハンドマッサージ 6.5 避難訓練 6 食堂温水器入替 7 外出支援 (小諸) 12 ハローアニマルふれあい動物訪問 16 ミツ石公民館花植え作業 ・映画鑑賞 17 音楽クラブ(歌) 18 図書館外出支援 20 6月誕生者食事会 ・音楽クラブ(楽器) ・旧軽カフェ 21 ハンドマッサージ 23 ジャズダンス発表会・地域交流会 26 ジャズ体操 7.4 七夕飾りつけ 5 七夕まつり 8 マイナンバー用写真撮影(住民課来所) 9 〃 12 旧軽カフェ 15 図書館外出支援 16 書道クラブ 17 胸部レントゲン 18 音楽クラブ(楽器) 21 映画鑑賞 24 ジャズ体操 27 音楽クラブ(歌) ・ユニ・チャーム研修 29 外出支援 (追分馬子唄道中) 30 7月誕生者食事会 31 外出支援 (佐久) ・ハンドマッサージ 8.3 手芸クラブ ・治育園花火大会 4 〃	8.7 夏まつり (サマーチャレンジボランティア) 9 ユニ・チャーム研修 11 盆法要 14 図書館外出支援 15 音楽クラブ(楽器) 16 音楽クラブ(歌) 21 外出支援(佐久) 23 書道クラブ 27 外出支援(佐久) ・ジャズ体操 28 市町村福祉担当者懇談会 ・園芸クラブ 29 ハンドマッサージ 9.3 佐久大学実習生見学 ・ユニ・チャーム研修 10 華道部(季節の花) 11 オオルリ訪問 ・特定施設現地確認調査 12 書道クラブ 13 旧軽カフェ 17 敬老祝賀会 19 音楽クラブ(楽器) 20 栄林様より中華まんじゅう200個 ・音楽クラブ(歌) 外出支援(コスモス街道) 22 映画鑑賞 23 外出支援(コスモス街道) 24 ユニ・チャーム研修 25 秋の彼岸法要 ・ジャズ体操 26 ハンドマッサージ 9.27 ジャズ体操 31 9月誕生者食事会 10.2 避難訓練 6 外出支援(ごん太まつり) 10 旧軽カフェ 15 図書館外出支援 16 焼き芋 17 音楽クラブ(楽器) 21 消防設備点検・避難訓練 23 衆議院議員総選挙不在者投票 25 音楽クラブ(歌) 27 映画鑑賞 ・紅葉ドライブ 29 10月誕生者食事会 30 ジャズ体操 ・図書館外出支援 ・ハンドマッサージ 11.3 外出支援(佐久) 6 コロナワクチン接種 8 書道クラブ 10 紅葉ドライブ 11 華道部(多肉植物寄せ植え) 12 旧軽カフェ 13 しまむら訪問販売 14 Nワゴン納車 ・音楽クラブ(楽器) 15 コロナワクチン接種 17 映画鑑賞 ・紅葉ドライブ 18 書道クラブ 19 華道部(多肉植物寄せ植え) ・ハンドマッサージ 20 ハローアニマルふれあい動物訪問 作品展パネル搬入 ・コロナワクチン接種 21 華道部(多肉植物寄せ植え) 22 図書館外出支援
--	--

- 11.3 ジャズ体操
- 25~29 作品展
- 12.2 作品展パネル返却
- 4 書道クラブ
- 5 ユニ・チャーム研修
- 9 外出支援(佐久)
- 10 ジャズ体操
- 11 インフルエンザワクチン接種
- 12 音楽クラブ(楽器)
- 16 イルミネーションツアー(東御市) ・音楽クラブ(歌)
- 18 図書館
- 19 お餅つき ・書道クラブ
- 20 ハンドマッサージ
イルミネーションツアー(東御市)
- 23 //
- 25 忘年会 ・クリスマス会
イルミネーションツアー(軽井沢・御代田)
- 27 川村優子様バイオリン演奏
- 31 お年取り

令和7年

- 1・1~3 初詣・映画鑑賞
- 10 まゆ玉づくり
- 12 どんど焼き
- 14 ジャズ体操
- 15 新年会 ・図書館外出支援
- 16 音楽クラブ(楽器)
- 17 外出支援(佐久)
- 20 音楽クラブ(歌)
- 23 ハンドマッサージ
- 27 ユニ・チャーム研修
- 29 ジャズ体操
- 31 1月誕生者食事会 ・外出支援(佐久)
- 2・3 節分イベント ・だるま目入れ式
- 12 外出支援(佐久) ・図書館外出支援
ジャズ体操
- 14 バレンタインイベント
- 17 音楽クラブ(歌)
- 18 ISAK訪問
- 19 2月誕生者食事会
- 20 ハンドマッサージ
- 23 映画鑑賞
- 26 ジャズ体操
- 27 ユニ・チャーム研修
- 28 書道クラブ
- 3.1 町民音楽祭(大賀ホール)
- 3 桃の節句 桜餅
- 13 音楽クラブ(楽器)
- 19 春の彼岸法要

※3/16~31 コロナクラスターにより居室対応
 ご利用者49名 職員12名 感染
 感染力は強いが軽症のため施設内療養

利用者状況

静 山 荘
令和7年3月31日現在

1. 年齢別、性別の状況

区分	60～64	65～69	70～79	80～89	90～99	100	計	平均年齢
男	0人	0	14	5	1	0	20	78.00歳
女	0	1	7	17	13	1	39	85.90
計	0	1	21	22	14	1	59	83.22

【 男性 最低 72歳 ・ 最高 92歳 】

【 女性 最低 69歳 ・ 最高100歳 】

2. 在所期間の状況

区分	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上1 5年未満	15年以上	計	1人当たりの 平均在所期間
男	3人	3	5	7	1	1	20	5年03ヶ月
女	4	14	6	8	6	1	9	5年01ヶ月
計	12	11	10	17	7	2	59	5年01ヶ月

【 最高 23年8ヶ月 】

3. 出身市町村

	小諸市	佐久市	軽井沢町	御代田町	大阪市	
男	9	5	4	1	1	20
女	20	6	11	2	0	39
計	29	11	15	3	1	59

4. 入退所者の状況

退所者7名

	死亡	自宅復帰	病院	計
小諸市	2	0	0	2
軽井沢町	0	0	0	0
佐久市	3	0	0	3
御代田町	2	0	0	2
大阪市	0	0	0	0
合 計	7	0	0	7

入所者7名

	男	女	合計
小諸市	0	2	2
軽井沢町	0	1	1
佐久市	2	1	3
御代田町	1	0	1
大阪市	0	0	0
合 計	3	4	7

5. 介護保険利用者数（3月末）

平均月利用者数 34.6人

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	1	1	2	1	0	5
女	1	7	11	6	4	2	31
人数	1	8	12	8	5	2	36

6. 年間延べ利用者数

利用率 98.55%

定員	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	自立	入院	計
60	365	2653	4693	2711	1457	758	8640	306	21583

1. 令和6年度利用状況

グループホーム旧軽井沢

利用者平均年齢

	70～79	80～84	85～89	90～	計	平均年齢	男	女
要介護1					0			
要介護2	1		1		2		1	1
要介護3	1	1	1	1	4		2	2
要介護4				1	1			1
要介護5				2	2			2
合計	2	1	2	4	9	86.11歳	3	6

平均介護度 3.3 【 最低 72歳 ・ 最高 95歳 】

入所年月 最高 7年5ヶ月 平均 3年5ヶ月

入退所者 退所3名 入所3名

宅老所ふらりとみかさ

宅老所利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	30	28	28	31	363
一般 人数	86	94	98	100	105	101	120	123	72	60	65	87	1091
" 予防 人数	15	15	17	20	21	12	20	21	20	20	18	16	215
静山荘 人数	71	78	73	79	72	70	67	68	69	75	72	33	827
利用者数合計	172	187	188	199	198	183	207	192	161	155	155	136	2133

平均介護度 2.1

利用人数 平均 5.87

静山荘ショートステイ

ショートステイ利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
支援1	4	4	6	5	1	26	4	4	4	4	5	6	73
支援2	16	22	19	18	16	16	28	26	34	26	28	26	275
要介護1	37	24	28	56	59	104	21	17	12	13	31	39	441
要介護2	91	99	72	98	119	28	113	91	117	105	63	57	1053
要介護3	20	37	44	20	20	18	43	43	42	55	49	41	432
要介護4	26	10	11	10	22	10	7	8	4	0	6	8	122
要介護5	14	6	19	3	7	0	9	9	8	7	19	13	114
合計	208	202	199	210	244	202	225	198	221	210	201	190	2510
稼働率	69.3	65.2	66.3	67.7	78.7	67.3	72.6	66.0	71.3	67.7	71.8	61.3	68.8 %

平均介護度 2.1

令和6年度事業報告書

事業所名 グループホーム旧軽井沢

年間実施行事

4月	お花見散策・ドライブ 桜見お茶会 いちご狩り 畑づくり 旧軽カフェ 実習生受け入れ 消防設備点検	お花見散策、町内お花見ドライブへ出掛けました。 庭でお花見をしました。 軽井沢ガーデンファーム 県民割利用。2回に分けて、車で出掛けました。 耕起・苗植え付け・種まき ジャズダンス 軽井沢高校よりデュアル実習生1名を受け入れました。年間18日間。
5月	お花見散策 端午の節句 おはな祭り 発電機納品 旧軽カフェ 視察 第一回運営推進会議	お花を見ながら散策・買い物をしました。 柏餅とおちらしでお祝いをしました。 妙順寺のおはな祭りに参加しました。 林春二先生による講演会 岡谷市の宅老所を訪問しました。高梨・梅澤
6月	避難訓練 第二回運営推進会議 軽井沢幼稚園来所 実習生受け入れ 旧軽カフェ ジャズダンス発表会鑑賞 階段窓修理 花植え 認知症ケア学会 退去 入居	避難訓練を実施しました。運営推進会議を開催し、委員の方にも参加していただきました。 園児さんが花の日に、お花を届けてくださいました。生け花を楽しみました。 社団法人ピュアより外部評価員4名実習生を受け入れました。 若木様ウクレレ演奏会 静山荘へ鑑賞のため行きました。 ボランティアの山岸様にご協力いただき花植えをしました。 参加しました。高梨
7月	七夕 紙芝居 旧軽カフェ 佐久大学実習調整会 研修	短冊を作り笹を飾り、七夕メニューでお祝いをしました。 ボランティアの矢吹さんに来ていただき手作りの「堀辰雄物語」を読んでもらいました。 陶芸体験 出席しました。高梨 ひもときシート研修 を受講しました。寺島
8月	夏まつり 太鼓発表会 旧軽井沢夏まつり サマーチャレンジボランティア 収穫 オレンジロバパステル画作成 旧軽カフェ 実習生受け入れ 第三回運営推進会議	お祭りメニュー、かき氷、ヨーヨー釣り、紐くじ、すいかわり、盆踊り等をしました。 和太鼓グループ『天鼓』の子ども達の太鼓の演奏を、鑑賞しました。 子ども神輿の鑑賞に出掛けました。 介護職員体験、夏まつりのゲーム作り、夏まつり、カフェ運営のプログラムにより計4日間述べ15名が参加しました。 畑に植えた野菜(なす、ピーマン、トマト等)を収穫しました。 地域包括支援センターより依頼を受け、オレンジロバのパステル画を作成しました。 映画観賞会・こもれびの里へ掲示していただきました。 バルーンアート 佐久大学人間福祉学部よりソーシャルワーク実習生2名を受け入れました。23日間。
9月	敬老祝賀会 敬老祝賀 園児来所 ハローアニマル動物ふれあい訪問 旧軽カフェ 静山荘敬老会 オオルリ 朗読会 レシピ伝授会	記念撮影と手づくりお祝い御膳で、敬老のお祝いをしました。 ボランティアの若木様によるウクレレ演奏。 軽井沢幼稚園の園児さんが訪問し敬老のお祝いをしてくださいました。 5名のスタッフと3匹の犬と1羽のうさぎが来てくださいました。 軽井沢の昔がたり フルート演奏 古屋野理事長・高梨 ボランティアグループ オオルリ様3名による朗読・ヨガ・ライアー演奏のプログラム。 元スタッフによるレシピ伝授会を開催しました。地域の方も参加されました。
10月	もみじ狩り散策・ドライブ 避難訓練 ハロウィン 紙芝居 レシピ伝授会	散策やドライブに出掛けました。 秋の避難訓練を実施しました。 軽井沢幼稚園園児さんがハロウィンのため、仮装をして来てくれました。 利用者様も仮装し、子ども達をお迎えし、交流をしました。 ハロウィンイベントを開催しているドーナツ屋さんに行きました。 ボランティアグループほっとここあさんによる落語や演劇を取り入れた紙芝居をしていただきました。地域の方にもご参加いただきました。 元スタッフによるレシピ伝授会を開催しました。地域の方も参加されました。

	旧軽カフェ 社会福祉士会地区学習会 入居 退去 第四回運営推進会議	炭火焼きランチ 学習会に参加しました。高梨
11月	作品展 クリスマスツリー飾りつけ 旧軽カフェ 佐久大学実習調整会 人材採用研修 インフルエンザ予防接種	静山荘にて開催された作品展に作品を出品しました。鑑賞にも出掛けました。 クリスマスツリーを飾り付けしました。 水引きカード作り 佐久大学にて行われたソーシャルワーク実習調整会へ出席しました。寺島
12月	クリスマス会 旧軽カフェ中止 イルミネーションツアー 軽井沢幼稚園クリスマス会 忘年会 お年取り 年賀状 お餅つき 軽井沢中学校認知症 サポーター養成講座 介護福祉士会講演会 佐久大学社人材育成協議会 コロナワクチン 繁田雅弘医師講演会 第五回運営推進会議 退去	特製クリスマスランチ・ケーキでお祝いしました。 クリスマス会の予定でしたが、スタッフの感染症発症により、中止しました。 イルミネーションツアーを実施し、町内をドライブしました。 軽井沢幼稚園のクリスマス会に招待され、コロナ禍ぶりに出席しました。 お食事をしながら団らんし1年間を振り返りました。 お年取りのメニューで1年を締めくくりました。 筆文字や、ちぎり絵で年賀状をつくりました。 お餅つきを開催しました。 講師を務めました。高梨 介護福祉士会の青年部交流会と講演会に参加しました。岩井・古屋野 出席しました。高梨 希望者 接種しました。 繁田雅弘医師(認知症専門医)のひとりひとりを大切に、気持ちに寄り添う対話に ついての講演会に参加しました。高梨 ジャズダンス発表会
1月	お正月 初詣 新年会 バイオリン演奏会 デュアル実習報告会 旧軽井沢地区新年会 どんど焼き 佐久大学実習報告会 コンサート 旧軽カフェ 入居 浴室シャワー修理	お正月のメニューで、お祝いをしました。 熊野神社、諏訪神社へ初詣に出掛けました。 お食事をしながら団らんしました。 川村優子様によるバイオリンコンサートを開催しました。 軽井沢高校にてデュアル実習報告会が開催されました。出席しました。高梨 新公民館の落成式と新年会に、オレンジコカベル(ハンドベルとコカリナ演奏グループ) として参加し、演奏しました。 まゆ玉を作り、妙順寺のどんど焼きに参加しました。おしるこを楽しみました。 佐久大学ソーシャルワーク実習報告会(受け入れ学生3名の報告 含)へ 出席しました。高梨・寺島 川村優子さんのバイオリンコンサートのため大賀ホールへ行きました。 レジンキーホルダー作り
2月	節分 バレンタイン 書道展 実習生受け入れ 旧軽カフェ 第六回運営推進会議	節分メニューと豆まきをしました。妙順寺と神宮寺の豆まきに参加しました。 チョコレートスイーツを作りました。 中軽井沢駅へ書道展を鑑賞しに行きました。 ソーシャルワーク実習を佐久大学より1名受け入れました。 手話入門講座
3月	ひなまつり ホワイトデー ポッチャ 職場説明会 宅老所・グループホーム県大会	桜餅・ちらし寿司等のひなまつりメニューでお祝いをしました。 チョコスイーツを作りました。 ポッチャをしました。 大学生が2名来所しました。 25周年記念 各部会からの報告、研修会に参加しました。高梨・寺島

令和6年度実施状況

①地域にあるグループホームで暮らすことのメリットを最大限生かすことができるように、模索してきました。
コロナ禍において、できなくなったことを取り戻し、また、それ以上に地域とのつながりや役割を考え実践することに
努めました。ご利用者とスタッフが共に取り組みたいことを考え、ご利用者が家事に参加できるよう工夫をしました。
また、レクリエーションにおいても、ご利用者が取り組みたいこと、つくりたいものを大切にして展開してきました。

そのように意識的に工夫を重ねていく中で、いきいきとした表情、自ら暮らしを営もうとされるお姿ご利用者が、自ら、リハビリや身体を動かす、家事を取り組む等のごようすが見られました。

また、ご利用者のいきいきとした表情や自ら暮らしを営もうとされるお姿につながったのではないかと考えます。

地域活動にも積極的に参加をし、地域の皆さんとの交流を図りました。

サマーチャレンジボランティアの参加があり、小中高校生とも交流を図ることができました。

ご家族や友人の方の面会や外出、外泊は自由にさせていただきました。感染症等によりお断りすることはありませんでした。

ご家族の皆様へは、ご利用者のごようすがわかるよう、毎月、写真付きお手紙を作成し送付しました。

②認知症になっても暮らし続けられる地域を目指し、グループホームが地域の認知症ケアの拠点となれるような地域づくりのために「旧軽カフェ」を新たな取り組みとしてはじめました。

②主治医の医師、訪問看護とも、小まめに連絡を取り合い、ご利用者の健康が保持できるよう努めました。

③今年度は、外部事業者による外部評価を受けずに、運営推進会議を活用した自己評価・外部評価を初めて実施しました。

④6年度は3名のご利用者の退去と、3名の入居がありました。

⑤職員はひとりひとり、キャリアアップやステップアップを目指して、個々に合った自己研鑽や交流を図りました。

実習生を受け入れ、実習生が企画したプログラムを通して、ご利用者の暮らしの張り合いや豊かな表情の表出につながる場面が多く見られました。

令和7年度実施状況

- ①地域にあるグループホームで暮らすことのメリットを最大限生かし、グループホームにてご利用者の力を取り戻し力を生かすことができるような暮らしとサポートが展開できるように常に意識をしていきます。
 - ②引き続き、主治医の医師、訪問看護、ご家族と、小まめな連携を図ります。
 - ③運営推進会議を活用した自己評価・外部評価を、運営に生かします。
 - ④ご利用者の入れ替わりがあることにより、ご利用者の精神面での影響に配慮していきます。
 - ⑤職員ひとりひとりが、仕事にやりがいを感じ、学び合い、より良いサポートができるようにステップアップを努めます。
- ご利用者おひとりおひとりを大切に、人格と歩まれてきた人生に尊敬の念を持ち、ご利用者本人が望む暮らしをつくることのできる視点を大切にします。
- 実習生を育成することを通して、社会貢献をし、また、職員ひとりひとりのキャリアアップにつなげます。

令和 6年度 事業報告書

事業所名 宅老所 ふらりとみかさ

年間実施行事

4月	桜のお花見 春のお花見メニュー	御代田～佐久方面へお花見ドライブ。または、送迎時に実施。 各曜日ごとに春のメニューを楽しみました。
5月	桜の飾り作り 柏もち作り 菜の花畑にて花見 コカリナ演奏 かぼちゃの種まき	お花紙や折り紙にて桜の壁絵を作りました。 手作りの柏餅をご利用者と作りました(各曜日ごとに実施) 佐久の菜の花畑へドライブへ出かけ、ナナーズにてお茶飲みしました。 ボランティアさんによるコカリナ演奏に合わせて歌を歌いました。 プランターにかぼちゃの種をまき、庭に藁を引き畑を作りました。
6月	避難訓練 七夕飾り作り 紫陽花の飾り作り	グループホームと合同で避難訓練を行いました。 七夕飾りを折り紙で作ったり短冊にお願い事を書いて飾りました。 お花紙にて紫陽花の飾りを作り持ち帰りました。
7月	七夕まつり 土用の丑の日	七夕そうめんや3時のおやつに手作りゼリーなどを楽しみました 昼食にうなぎ定食を食べました。
8月	夏祭り 子供太鼓見学 お饅頭作り	夏祭りメニュー(焼きそば、たこ焼き、シュウマイ、とうもろこしなど) 輪投げ、ヨーヨー釣り、魚釣り、盆踊りなどを楽しみました。 妙順寺の庭にて子供太鼓を見学しました。 お盆のおまんじゅうを皆さんと作りました。
9月	敬老祝賀会 コスモス街道ドライブ オレンジカフェ参加 お彼岸	曜日ごとに昼食に祝賀会メニュー(栗ご飯、天ぷら、お赤飯など) 祝賀カードをプレゼントしました。 コスモス街道へドライブへ出かけ、夢庵にて栗ご飯を食べました。 グループホームにてハーブ演奏を聞きました。 おはぎ作りをしました。
10月	かぼちゃの収穫祭 栗ご飯 紙芝居披露見学 おやき作り 紅葉狩り	今年もかぼちゃが収穫できました。 昼食に栗ご飯を作り皆さん喜んで下さいました。 ボランティアさんによる紙芝居をグループホームにて楽しみました。 ナスのおやきを皆さんと作りました。 送迎時に紅葉の綺麗な場所を通りながら紅葉狩りを楽しみました。
11月	紅葉狩り コカリナ演奏 作品展用の作品作り、出展 オレンジカフェ参加	誕生会を兼ねて小諸方面にドライブ、紅葉狩りに出掛けました。 ボランティアさんのコカリナ演奏に合わせて歌を歌いました。 お花紙にてプーさんの貼り絵や手作り作品、塗り絵を出展。見学。 グループホームにて水引のクリスマスツリー作りに参加しました。
12月	干し柿作り クリスマス飾り作り クリスマス会	利用者さんが手分けをして柿の皮むきをしてくれました。 モールにて手作りのクリスマスリース、折り紙にてゲームを作りました 水引のクリスマスツリー作り コカリナ演奏、伊藤先生によるリハビリレク、ゲームなど クリスマスメニュー(サンドイッチ、チキンメニュー、エビフライ、スープ 手作りのデザートなど)曜日ごとに楽しみました。

	忘年会	忘年会メニューを利用者さんと一緒に作りました。
	ジャズダンス発表会	グループホームにてジャズダンスの発表会を見学しました。
	バイオリン演奏会	川村優子さんのバイオリン演奏を楽しみました。(静山荘にて)
1月	お正月	お赤飯やおせち料理でお正月を楽しく過ごしました。
	まゆ玉作り	皆さんが様々な形をつくり、おやつにお汁粉にしました。
	どんど焼き	妙順寺にてどんど焼きに参加しました。
	バイオリン演奏会	グループホームにて川村優子さんのバイオリン演奏を楽しみました。
2月	節分	曜日ごとに手巻き寿司、チラシ寿司などの昼食を作りました。豆まき
	バレンタインデー	バレンタインデーのスイーツ作りをしました。
3月	ひな祭り	ちらし寿司御膳、イチゴ大福など曜日ごとに楽しみました。
	お楽しみ夕食	佐久にドライブに出掛けて、夢庵にてお好みメニューを食べました。
	秋間梅林ドライブ	群馬の秋間梅林へドライブへ出かけて夕食、梅のお花見をしました。
	お彼岸	おはぎ作りをしました。
毎月	誕生会	該当者のいる月に行いました。
		お赤飯、ちらし寿司、手作りデザートなどでお祝いしました
月2回	ジャズ体操	グループホームにて参加
奇数月	町内サービス担当者会議	
年6回	地域運営推進会議	
年2回	宅老所新聞発行	春号、年末号を発行しました

令和6年度 実施状況

- 恒例の花見や夕食などの外出行事を実施しました。感染症予防に努めながらご利用者と楽しみました。
- 個々に応じて、手作業(新聞たたみ、チラシ折り、雑巾縫い、ウエス作りなど)や食事の手伝い(キノコほぐし、もやしのひげ取り、盛り付け、食器拭き、食材切りなど)やパズル、塗り絵、ドリルなどを行いました。
- ラジオ体操や軽体操、レクリエーションに参加して皆さんとたのしく身体を動かせる様に支援しました。
- また、伊藤先生のマッサージやリハビリレクなども行いました。
- 昼食メニューをご利用者と一緒に考えたり、台所にて味付けや炒め物、盛り付けなどを手伝ってもらいました。

令和7年度に向けて

- ご利用者の気持ちに寄り添い、安心して楽しく過ごしていただけるように支援します。また、ご家族の意見や要望をお聞きして改善に努めます。
- ご利用者同士が楽しく交流が出来るように座席を配慮したり、声掛けなどの支援をしていきます。
- 小規模ならではの家庭的な雰囲気大切に、個々に応じた家事や手作業に参加したり、レクリエーションが楽しめるように支援します。また、軽体操などで楽しく身体を動かして筋力低下が防げるように支援します。
- 引き続き感染症対策を行い、ご利用者が元気で安心して利用して頂けるように努めます。
- そして、季節を感じられるようなお料理や行事、外出(お花見や夕食)を計画して楽しい時間が過ごせるように支援していきます。
- 職員はチームワークを大切に、コミュニケーションを行い介護技術の向上や自己研磨に努めます。
- 地域の方との交流やボランティアなどの受け入れを行い、よりよい地域との関係を築いていきます。

令和6年度 事業報告書

事業所名 ケアサポート静山荘

1. 事業内容

住み慣れた地域の環境で暮らし続けて行く為に出来る限り自立した日常生活を営むことが出来るよう利用者様、家族と一緒に考え、一人一人に適したサービスが利用でき、家族等介護者の支援も視野に入れ不安なく生活が送れるよう支援いたします。

相談の受付。サービスにあたり市町村、介護サービス事業者等関係者と連携を図りサービスが適切に行われるよう支援いたします。また常に新たな要望、課題には早急に対応し住み慣れた環境で生活できるよう努めます。

- ・24時間緊急時連絡体制を整えている。
- ・介護支援専門員実務研修実習受け入れ協力事業所登録を行う。
- ・他県、他市町村委託による認定調査他

2. 詳細

(1) 令和6年度ケアプラン作成利用者数推移

※ 別紙参照

(入院、入所利用者は件数より外れる)

新規受付 30件

解約(死亡、入所他) 21件

住宅改修申請 2件 福祉用具購入申請 6件 区分変更申請 5件

認定調査件数 2024年4月～2025年3月 他県 25件

新規、更新、退院、様態変化時等のケアカンファレンス随時開催。

(2) 会議・研修

【施設内研修】

- ・ケアマネ定例ミーティング会議 1回/週
- ・職員会時法廷内研修参加

【施設外研修】

4月20日 災害対策支援研修 10:00～15:30 於:長野市生涯学習センター

主催:介護支援専門員協会 (渡辺)

5月27日 多職種連携 17:30～19:00 於:老健こまくさ

講師:鷹野和美先生 主催:訪問看護ステーションこもろ(大和、渡邊)

7月9日 介護予防支援・介護予防マネジメント新規事業所研修

主催:介護支援専門員協会 (zoom)

- 8月9日 『医療依存度の高い難病患者・医療的ケア時等の災害時個別避難計画作成に係研修会』 13:30～16:00 於：佐久市市民創錬センター
主催：佐久保健所 （大和田）
- 9月21日 多職種連携研修会 14:00～16:00 於：小諸市民交流センター2F
主催：佐久医療・介護連携推進協議会 （渡邊）
- 10月26、27日 日本介護支援専門委員会全国大会 於：長野市ホクト文化ホール
26日 特別公演『命の煌を共創るケア』奥内科在宅クリニック 奥知久先生
『元ヤングケアラー当事者から伝えたい事』
一般社団法人 美斉津康弘氏（大和田、渡邊）
27日 分科会『地域共生社会』ワークサポートケアマネジャー実践報告（大和田）
- 11月28日 実務研修実習受け入れ協力事業所指導者向け研修 講師：高島隼人（大和田）
主催：日本介護支援専門員協会 （zoom）13:30～15:30
- 2月26日 認知症のリハビリテーション 講師：日本作業療法士協会 村井千賀氏
（zoom）（大和田・渡邊）
- 3月13日 ケアプランの点検 13:00～14:00 （大和田・渡邊）
主催：軽井沢町 於：木もれ陽の里
- ・高齢者サービス担当者会議 13:30～ 於：木もれ陽の郷 5回
 - ・軽井沢病院ケア連絡会議 14:00～ 於：軽井沢病院 2回

【 請求状況（年間） 】

条件指定：請求年月で抽出
請求年月：令和06年04月～令和07年03月
請求区分：通常月分、月遅れ分
集計対象：事業所合計

項目	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
居宅介護支援費													
保険請求額	9,724,090	708,390	731,320	842,360	836,770	782,090	809,180	903,880	910,220	781,840	806,180	852,360	759,500
件数	24	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
保険請求額	379,660	31,430	31,430	33,930	31,430	31,430	31,430	31,430	31,430	31,430	31,430	31,430	31,430
件数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
要介護2	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
要介護5	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
434004 居宅支援特定事業所加算Ⅲ	24	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
436125 居宅支援入院時情報連携加算Ⅰ	1												
件数	2												
大田区(131110)													
432211 居宅Ⅰⅱ2	2												
件数	37,680												
要介護4	2												
434001 居宅支援初回加算	1												
434004 居宅支援特定事業所加算Ⅲ	2												
件数	3												
世田谷区(131128)													
432111 居宅Ⅰⅱ1	3												
件数	17,090												
要介護1	3												
434001 居宅支援初回加算	2												
434004 居宅支援特定事業所加算Ⅲ	3												
件数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
保険請求額	48,270												
件数	3												
佐久市(202176)													
432111 居宅Ⅰⅱ1	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
件数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
要介護2	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
434004 居宅支援特定事業所加算Ⅲ	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
436125 居宅支援入院時情報連携加算Ⅰ	1												
件数	585	43	45	51	49	46	49	52	55	48	49	51	47
軽井沢町(北佐久郡)(203216)													
432111 居宅Ⅰⅱ1	394	31	34	36	34	31	32	32	38	32	30	32	32
件数	89	9	11	10	10	9	8	6	5	5	5	6	5
要介護1	305	22	23	26	24	22	24	26	33	27	25	26	27
要介護2	191	12	11	15	15	15	17	20	17	16	19	19	15
432211 居宅Ⅰⅱ2	115	6	5	9	9	10	11	11	11	10	10	12	11
件数	59	5	5	5	3	3	4	7	5	5	8	6	3
要介護3	17	1	1	1	3	2	2	2	1	1	1	1	1
要介護4	22	1	2	4	1	2	1	3	4	1	1	2	1
要介護5	585	43	45	51	49	46	49	52	55	48	49	51	47
434001 居宅支援初回加算	22	1	2	4	1	2	1	3	4	1	1	2	1
434004 居宅支援特定事業所加算Ⅲ	585	43	45	51	49	46	49	52	55	48	49	51	47
件数													

【 請求状況（年間） 】

条件指定：請求年月で抽出
請求年月：令和06年04月～令和07年03月
請求区分：通常月分、月遅れ分
集計対象：事業所合計

4-1-2内容		項目	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
436125	居宅支援入院時情報連携加算Ⅰ	件数	12		4	2			1			2	1	1	
436129	居宅支援入院時情報連携加算Ⅱ	件数	4			1		1		1			1		
436132	居宅支援退院時情報連携加算Ⅰ	件数	1								1				
436135	居宅支援退院時情報連携加算	件数	8	1		1	1	1	1		2	1			
436143	居宅支援退院時情報連携加算Ⅱ	件数	14	2			4		2	1	1		1		3
436145	居宅支援退院時情報連携加算Ⅱ	件数	2			1	1								

令和6年度 軽井沢学園事業報告書

はじめに

令和6年度は、小舎制の職員体制に移行し2年目となり大舎制による弊害、課題に対応すべく職員の働き方改革を行い、1ユニット5人体制を維持するよう職員募集を行った結果平常時2名体制で行うことが可能なユニットでは、職員の支援に余裕が生まれました。これらにより子ども達への支援方法等多方面に渡り調査研究を行えるよう職員の意識づくりを行う事を模索した1年でありました。

入所児童状況として4月は本園22名でスタートし10月より28名となり特に一時保護児童につきましては Casa 佐久花園を含めた定数までの入所依頼が多かった事により入所率9割を確保することが出来ました。

令和6年度より市町村子ども家庭センター設置義務により、子育て支援短期入所事業(ショート事業)も可能な限り受入れ133名で月平均11名となりショート使用者も一時保護関係で急きょお断りする事例(28名)もありました。また、お断りしたショート利用者は次の週に一時保護となり入所した事例もあります。

一時保護関係では、佐久児童相談所38名(前年10名)。延べ755日(前年232日)平均措置日数19.9日(前年23.2日)で最長児童は92日となっております。当園からの一時保護児童で措置解除により自宅または、措置変更を行い施設等入所しております。一時保護の主訴は中・高校生の多くは帰宅拒否、小学生は、保護者の虐待等であります。

当園としては、児童一人ひとりの人権擁護や個性を尊重しながら、基本的生活習慣を身につけることや、心身ともに健やかな人間育成を目指し、子どもにとって安全・安心が感じられる生活の場となるよう積極的に取り組んできました。前年度の事故報告内容としては、高校生による無断外出、深夜帰園、性的問題についての事例が発生しました。

職員採用については、上田女子短期大学、清泉女学院短期大学教授の声掛けを頂き児童養護施設としての軽井沢学園の説明・勧誘、また大学訪問(長野・群馬県内)を積極的に行うと共に、職場説明会等への参加により労働環境改善等による働きやすい環境づくり(ICT活用、職員体制、チーム養育、宿直回数縮減等)により魅力ある職場づくりをPRをしました。

令和6年度は、栄養士2名、児童指導員3、保育士4名の計9名を採用しました。また、民間施設給与等改善費(民改費)の引き上げと、社会的養護改善加算により職員の給与面での待遇及び oneONone による職員面接をリーダー以上の職員で適宜実施し職員へのケアも実施しました。

令和6年度の主な事業の実施状況は次のとおりです。

I 児童の利用状況について

(1) 定員	30名(本園)	6名(地域小規模)	合計36名
(2) 児童数	6年度(本園)	5年度(本園)	4年度(本園)
延人数	371名(311名)	414名(256名)	350名(278名)
月平均	30.9名(25.9名)	34.5名(29.7名)	29.2名(23.2名)

II 主な事業の実施状況 (別紙－２)

III 支援内容について

1 安全安心な生活環境の確保について

被虐待児等の入所、一時保護、ショート利用児が増加する中で、安全・安心な生活の場の提供に努め施設内での暴力や虐待、差別などが発生しないように取り組みに努めました。また、CAP（子どもへの暴力防止プログラム）のワークショップの継続的な導入に加え、外部講師による性教育研修や、園独自の生(性)教育ワークを計画的に実施し、職員、児童の暴力防止の意識を高めました。

2 個別支援の充実について

個別支援の充実は、施設運営の根幹をなすものであり、児童との信頼関係を形成し、一人ひとりの児童の自己肯定感を高め、将来自立していくための力を身に付けるために重要です。令和6年度より従前の保育士、社会福祉士による支援方法からチーム養育を進め、より広い視点に立った専門職による個別支援を進めてきましたが、多職種チーム養育の1年でありより良い支援を模索する年度でありました。

(1) 治療的養育の推進について

被虐待等で情緒的に大きな課題を抱える子どもに、良好な衣食住を提供するとともに、「治療的養育」を基本方針とし、自立支援計画については、心理職員が加わり児童の特殊性に鑑み、医療機関を含めた支援内容により、生活意欲の向上、安定した人間関係の確立等精神面に重点を置いて進めました。

(2) 卒園児・在園児等の進路、措置変更について

6年度の中学3年生は6名で公立高校へ入学しています。高校3年の男子、女子の4名は、措置解除、措置延長により2名が進学し、2名は民間会社へ就職しております。その他4名は、措置変更により自宅復帰をしています。

年度途中措置解除された児童の高校1年生は高校へ進学しましたが、年末に高校を退学し、他施設で生活をしています。職員は高年齢児に対しての関わりを大切にするため積極的に関係性を求めようと努めますが、児童の意志による関わりの難しさを実感する場面も多々ありました。

3 健康問題への取り組み

毎年のように発生する感染症の流行を食い止めるために、マニュアルの作成や研修を開催しています。

新型コロナ、インフルエンザ感染関係は、学校での感染により学園内でも数人発症し、職員も感染し職員総動員により対応をしました。

この他溶連菌、感染性胃腸炎の発症もありました。

4 児童家庭支援センター開設、運営について

本年度より児童家庭支援センタースミールを開設し、佐久広域圏の市町村及び住民より相談を受け、相談件数は2,043件(小諸市612件、佐久市536件、御代田町290件、軽井沢町83件他(昨年1,709件 小諸市843件、佐久市493件、御代田町290件、軽井沢町83件 他)で、相談内容の主なものは育成相談(性格行動、しつけ、適性、不登校等に関する相談)が48%と最も多く、次いで養護相談(家庭で育てることが難しい子どもに関する相談)が42%となっていました。

佐久児童相談所より4件のケース委託を受けております。

IV 住環境の整備

一時保護、ショート事業により在宅児童を受け入れに関し居室の関係上受け入れられない場合があります施設キャパが限界で一時保護も他施設等への措置がされ、新たな施設を開設しなければならないと実感をした年度でした。

V ケア単位の小規模化について

地域小規模児童養護施設「Casa佐久花園」では、地域分散化の先駆けとして6名の専任スタッフを中心に地域との共生を大切にしながら5名の児童の養育にあたりました。

VI 職員の専門性の向上

「治療的養育」推進のため、リモート研修を中心として積極的に参加させ専門性を高めました。また、定期的に園内での職員研修を実施し、施設内虐待防止、子どもの権利擁護に関する職員の意識向上を図りました。

さらに、どの職員も施設職員としてのアウトリーチによるスキルアップ研修に参加しました。今後も社会人としてのマナーを踏まえた研修へ積極的に参加するよう努めます。

VII 施設運営の健全化

県内では、引き続き児童養護施設利用児童が減少傾向であります。

佐久児童相談所においても相談件数は増加している状況ですが、家庭養育優先原則に従い、新規の入所児童数は少なくなると考えられますが、高年齢児の措置入所が多くなると見込まれます。さらに、児童家庭支援センタースミールへの相談等増加することが予想されます。

今後は、児童養護施設の小規模化・分散化を推進しながら、施設の健全な運営も確保していく必要があり、長期的に安定した施設運営を行うため多機能・高機能化を踏まえた健全運営に努めます。

VIII 地域との連携

学園ホームページへ児童の状況を登載することにより、別荘滞在者、Iターン常住者より児童養護施設がある事を知り寄付等温かい支援を多くいただきました。寄付113件(前年112件)と数回に渡り、野菜、果物等の現物の他寄付金をいただきました。

年間継続支援としては、誕生日プレゼントとして、ピーターズ中村様、ホールケーキ(H22.10)花企画金澤様、花束(R5.10)により入所児童全員に温かいエールを送

っていただきました。こうした応援により職員とボランティアの皆さんと力を合わせ、より良い支援を実現し、応援してくださる方々の期待に応えるように運営しなければなりません。地域と連携することにより、地域の方が来園され、施設運営の透明性も高めることが出来ました。

IX 職員構成について

令和6年度は保育士3名社会福祉士1名管理栄養士2名を採用し、年度途中に保育士1名、年度末に保育士1名調理員1名が退職しました。年度途中採用としては、社会福祉士1名保育士1名を補充しました。また、令和7年度は、保育士、管理栄養士、臨床心理士の4名を採用しております

—職員構成—（令和7年4月1日現在）

園長1名、副園長1名、事務1名、指導員6名、保育士19名、心理職員2名、里親支援専門相談員1名、家庭支援専門員1名、自立支援専門員1名、管理栄養士4名、調理員2名、管理宿直1名

児童家庭支援センター 心理専門員1名、相談員2名

計43名 内男性14名

・園内行事・地域交流・ボランティア・招待等	・職員研修等
4月 6日 入学進級祝い 14日 追分区作業 20日 お花見 5月 5日 炊き出し訓練・バーベキュー 25日 ゴエンフェスティバル参加 6月 22日 花壇づくり 29日 軽井沢吹奏楽定期演奏会鑑賞 7月 8日 高校野球観戦 20日 軽井沢スポーツ祭参加 28日 追分馬子唄道中参加 8月 1日 海水浴 5日 未来支援事業(石川～6日) 9日 軽井沢警察署ネットマナー講座 10日 屋台村 19日 キャンプ(～20日) 21日 釣り 22日 ユニット行事(ラーラ松本・イオンモール) 22日 ユニット行事(富士急ハイランド) 9月 10日 追分区清掃参加 11月 8日 西部小 音楽会 10日 ライオンズクラブBBQ招待 17日 焼き芋会 14日 キラキラタイム(生教育) 23日 キラキラタイム(生教育) 12月 15日 軽井沢教会讃美歌 21日 学園クリスマス会 28日 白蜆豆腐店餅つき会参加 SVリーグ観戦 1月 1日 初詣 12日 追分区どんどこ焼き 18日 まるっと映画祭鑑賞 2月 8日 人権映画上映会 8日 ユニット行事(ラウンドワン) 19日 CAP子どもワーク 20日 CAP子どもワーク 25日 CAP子どもワーク 26日 CAP子どもワーク 27日 CAP子どもワーク 3月 1日 プレイブウォーリアーズ観戦 2日 プレイブウォーリアーズ観戦 4日 塚田氏・中村氏主宰ラーメンボランティア 15日 ユニット行事(ラウンドワン) 20日 卒園生を送る会 25日 SC軽井沢招待行事 26日 Dユニット行事(バトミントン・外食) 28日 フレンチ食事会	6月 7日 小中連絡会 7月 3日 県施設大会(～4日) 10日 関東ブロック研修(～10日) 18日 中堅研修(～19日) 8月 2日 キャリアパス講座 2日 苦情対応実践講座 9日 子どもの意見表明に関する研修 29日 支援職員部会 9月 10日 ファミリーソーシャルワーカー研修(～11日) 10月 8日 SGK研修 9日 関東ブロック研修(～10日) 21日 食育部会 31日 小中連絡会 11月 1日 心理士部会 6日 福祉職員生涯研修新任職員課程 13日 福祉職員生涯研修会(14日) 14日 労務管理改善リーダー研修会 15日 権利擁護セミナー 23日 防災講習 28日 県社協新任職員研修 28日 東北信合同研修会 12月 5日 性教育セミナー(～7日) 9日 佐久児童相談所連絡会 12日 福祉職員初任者課程 13日 新人育成担当者研修 1月 17日 広報研修 22日 連盟庶務部会 31日 新人育成担当者研修 2月 3日 小中連絡会 13日 心理・支援合同部会 14日 食育部会 18日 中堅職員研修(～19日)

※その他年間を通じて実施したもの

- ・行事食の提供・避難訓練・各ユニットでのお菓子作り、グループ行事
- ・調理実習・入所児童の誕生日会・入所児童に対する個別面接
- ・児童自立支援計画票の策定・評価
- ・ケース検討(園内・関係機関)
- ・佐久児相心理連絡会
- ・ユニット内児童自治会
- ・里親実習コンサルテーション等

(別紙-2) 令和6年度 事業実施状況

Casa佐久花園

・園内行事・地域交流・ボランティア・招待等

4月	2日	地区用水浚い
	14日	上田城お花見
	27日	公民館会議
	29日	花園神社清掃・祭礼
5月	5日	BBQ
	12日	神社清掃
	19日	支部親睦会
	26日	GOENフェスティバル
	26日	花園区執行部役員会議
6月	2日	市内清掃
	23日	花園区会議
7月	6日	公民館会議
	19日	祇園前日準備
	20日	祇園
	21日	軽井沢スポーツ祭
	28日	夏休み行事（プール、映画）
8月	1日	本園と海水浴
	4日	花園区夏祭り
	5日	未来支援事業
	6日	未来支援事業
	10日	屋台村
	25日	花園区会議
9月	1日	花園区役員会議
	22日	花園区敬老会前日準備
	21日	花園区敬老会
10月	20日	地区草刈り
	27日	花園区選挙会議
11月	10日	ワイルドキャンプ（軽井沢）
12月	1日	鼻顔稲荷神社清掃
	10日	花園区会議
	15日	花園区会議
	17日	地区防犯パトロール
1月	1日	初詣
	11日	どんど焼き前日準備
	12日	どんど焼き
	19日	花園区集会室清掃
	26日	花園区会議
2月	11日	花園区初午祭
	15日	公民館のつどい前日準備
	16日	公民館のつどい
	19日	CAP
	20日	CAP

3月	1日	花園区会議
	4日	激励会
	16日	花園町総会
	19日	花園区役員引継ぎ会議
	20日	学園卒園式
	21日	CASAおわか
	23日	湯川清掃
	28日	食事会

・職員研修等

4月	10日	職員会
	24日	職員会・リーダー会・グループワーク
5月	8日	職員会・リーダー会・研修
	23日	職員会・リーダー会・研修
6月	5日	職員会・リーダー会・研修
	20日	職員会・リーダー会・ケース検討会
7月	11日	職員会・リーダー会・研修
	24日	職員会・リーダー会・ケース検討会
8月	22日	職員会・リーダー会・ケース検討会
9月	11日	職員会・リーダー会
	26日	職員会・リーダー会・ケース検討会
10月	9日	職員会・リーダー会
	25日	職員会・リーダー会・ケース検討会
11月	1日	職員会・リーダー会・ケース検討会
	21日	職員会・リーダー会・ケース検討会
12月	4日	職員会・リーダー会・研修
	19日	職員会・リーダー会・ケース検討会
1月	8日	職員会・リーダー会・研修
	23日	職員会・リーダー会・ケース検討会
2月	5日	職員会・リーダー会・グループワーク
	20日	職員会・リーダー会・ケース検討会
3月	5日	職員会・リーダー会

その他年間を通じて実施したもの

- ・ショートステイ、レスパイト
- ・行事食の提供
- ・入所児童の誕生日会
- ・避難訓練
- ・児童自立支援計画票の策定・評価
- ・ケース検討（園内・関係機関）
- ・保護者面接及び家庭訪問
- ・入所児童に対する個別面接
- ・職業体験

